

	キャッチフレーズは「一票を届ける」 区選管が選挙啓発CMを手作り制作！
公開期間	平成26年4月10日(木)～4月20日(日)
放映	動画共有サイト YouTube 練馬区公式チャンネル(http://www.youtube.com/user/nerimach/) 区ホームページ「ねりま動画」(http://www.city.nerima.tokyo.jp/annai/nerimadoga/index.html)

投票率の低下が課題となる中、練馬区選挙管理委員会(以下、区選管)は選挙啓発CMを手作りで制作した。4月20日執行の練馬区長選挙・練馬区議会議員補欠選挙に向けたもので、今回は初めての試み。

内容は、「一票を届ける」というフレーズを言いながら、投票用紙を投票箱に投函するもの。区内の商店街や保育園、遊園地などをロケ地に、大学生や高齢者、親子連れ、お店の店員など様々な区民が出演している。

カメラマン兼ディレクターを務めた区選管職員は「『一票を届ける』というキャッチフレーズのもと、なるべく多くの方に出演してもらえる構成を考えた。動画を見て、少しでも政治や選挙に関心を持ってもらい、投票所に足を向けてくれれば」と話している。

選挙啓発CM(1分14秒)は動画共有サイト YouTube「練馬区公式チャンネル」や、区ホームページなどで閲覧することができる。

区選管ではCM制作のほかに、区内の高校生が制作した選挙啓発用ポスターを新たに6,500枚用意。区内の鉄道各駅、商店街、町会区立施設等に掲出し、投票日などを告知する。



【動画撮影風景】



【撮影での一コマ】

【選挙啓発CMの制作に向けて】

区選管はこれまで、インターンシップに訪れた大学生による選挙啓発グッズの制作や、区立小学校児童とその保護者に対して授業参観日に模擬投票を行うなど、様々な啓発事業を行ってきた。今回の選挙啓発について、区選管若手職員でアイデアを出し合っていたところ「今までにない、新しい試みをしよう」という観点から、動画の制作が提案された。

今回制作したCMのテーマは「一票を届ける」。これは、今回の選挙啓発ポスターのキャッチフレーズにもなっている。

出演者については、商店街の方、町会の方、区内にある大学の学生、区内遊園地「としまえん」の受付の方、美容院で働いている若者、子育て中のお母さん、明るい選挙推進委員(明るい不正のない選挙を目指すボランティア団体の方々)などに協力を依頼。出演者の周りの方への波及効果も期待し、学生から高齢者まで様々な年代、職種の方々の撮影を実施することとした。

【選挙啓発ポスターについて】

今回作成した選挙啓発ポスターは、平成25年度東京都明るい選挙ポスターコンクールで、優秀賞となった大泉桜高等学校2年(当時)佐藤ななみさんの作品を活用し、投票日、選挙名などを入れて、区選管がデザインしたもの。今回のキャッチフレーズ「一票を届ける」も、佐藤さんが考案した。

ポスターは町会・自治会掲示板、商店街各店舗、郵便局をはじめ、区内鉄道各駅(地下鉄大江戸線、有楽町線、西武池袋線、東武東上線など)に掲出し、投票日などを周知する。



選挙啓発用ポスター

【問い合わせ】選挙管理委員会事務局情報啓発係 電話：03-5984-1019(直通)